



目黒の風物詩 碑文谷公園の雪つり



みんなで探して 発見! 身近な自然

2014年12月25日発行
自然通信員だより第54号
めぐろいきもの气象台
Tel: 03-5722-9355
Fax: 03-3792-2112
〒153-8573 目黒区上目黒 2-19-15
目黒区みどり公園課みどりの係

身近にいっぱい。
めぐろの森にすむいろいろないきものと出あう

めぐろの森にすむいろいろないきものと出あう



2014年11月9日! 土のいきもの発見隊(駒場野公園)



2014年の夏から秋にかけて、身近な生物多様性を知る森の観察会がひらかれました。木の幹や、草の上で、そして地面や落ち葉の中で、さまざまな虫たちが懸命に活動しているようすに、改めて自然の素晴らしさを感じました(→ P. 3)



●5月の3週間、2羽のオナガが頑張って巣作り。しかしカラスに襲われとも残念です(中町2丁目通信員)



●5月16日 鳴き声の方を見るとスズメのヒナが…親鳥が(心配そうに)見ていました(洗足2丁目通信員)



●5月30日 中目黒南緑地公園にて。きれいなアカスジキンカメムシをみつけました(自然通信員)



●6月14日 最近少ないライボン(コマルアナバチ)を、船入場のノウゼンカズラで発見(中目黒5丁目通信員)



●7月28日 庭のミニ菜園のトマトで。しっぽ部の特徴でクロメンガタスズメ(カ)の幼虫(大岡山1丁目通信員)



●7月31日 クサガゲロウのなかまを発見しました(緑が丘1丁目通信員)



●8月3日 アケビコノハ(ガ)の幼虫をムベのツルで発見しました(南1丁目通信員)



●…むかしにくらべて鳥の数が少なくなったことが分かりました(『かきの木坂鳥しんぶん』→P.4より)



●8月26日 黒く大きなチョウ(カラスアゲハ)が舞い降りました。りん粉が美しいです(南1丁目通信員)



●9月14日 公園でちょっときれいな蝶を発見。アカボシゴマダラとわかりました(青葉台2丁目通信員)



●9月17日 午後11時頃、青葉台2丁目の電線上を歩くハクビシンです。とても可愛かったです(自然通信員)



●9月27日 ミソゴイ。林試の森公園。地面をじっと凝視し…不意に地面をつつきました…(自然通信員)



●10月12日 エノキの葉の上のアカボシゴマダラ。越冬前の幼虫です(中目黒3丁目通信員)



●10月26日 キタキチョウ。他の花がないのかブルーセージに何回も来ていました(南1丁目通信員)



●10月26日 落ちていたサナギを絹糸で接着。出てきたのはツマグロヒョウモンでした(中町2丁目通信員)



●みどりの活動紹介 生物多様性を豊かにしていくために

■中目黒公園 花とみどりの学習館

園芸相談 随時受付！

有機・無農薬の園芸を实践・紹介し、ボランティアのみなさんと一緒に、生きものと共生できる公園づくりを行っています。



水仙が咲き出しました

開館時間：午前 9 時～午後 5 時 休館日：月曜・12/28～1/4(月曜が祝日の場合は翌日休館) 住所：目黒区中目黒 2-3-14 中目黒駅徒歩 12 分
TEL・FAX:03-5721-0871



お待ちしてま～す！



生きものや植物のこと、気軽に聞いてね！

一緒に楽しく活動しましょう！

■ 田んぼあり！ 雑木林あり！ の公園

駒場野公園 自然観察舎 公園に生息する「いきもの」の紹介をとおして、里山管理や生物多様性を伝えています。冬季のボランティア活動は炭焼きに向けた作業を中心にを行っています。
開館時間：午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分 休館日：月曜日と火曜日・12/28～1/4 住所：目黒区駒場 2-19-70 駒場東大前駅徒歩 1 分
TEL・FAX:03-3485-1754



お待ちしてま～す！

■いきもの住民会議 身近ないきものを楽しむ 東京大学駒場キャンパスの虫たち観察会



8 月 9 日（土曜日）、東京大学との共催で、同大学教養学部附属教養教育高度化機構の加藤俊英先生から、身近ないきもの世界をより楽しむ観察のヒントや、記録をとることの大切さなどを講師に教えてもらいました。ウスバカミキリやオオカマキリ、カブトムシの幼虫など多くのいきものたちが見つかり、フィールドノートにスケッチをするなど、捕まえた虫たちをていねいに記録しました。

加藤先生から、あみの使い方を学ぶ

落ち葉のある森の中はふかふかの土

■土のいきもの発見隊

土はだれが作ってる？ と橋本先生



カニムシ、発見!!



吸虫管で小さな虫を捕えます

落ち葉の中のいきものたち

ゴミとして扱われてしまうこともある落ち葉ですが、本当は貴重な自然の宝…。11 月 9 日（日曜日）の発見隊では、大東文化大学の橋本みのり先生から「落ち葉の中の小さいいきものたちが土を作ってくれるおかげで植物が育ち、その植物が動物を育ててくれ、私たちが生活できるのです。自然は、互いにつながっているのですよね」とお話がありました。



トビムシ、とんだあ!!



ふかふか
ホカホカ



大きく見えるね



メジロ

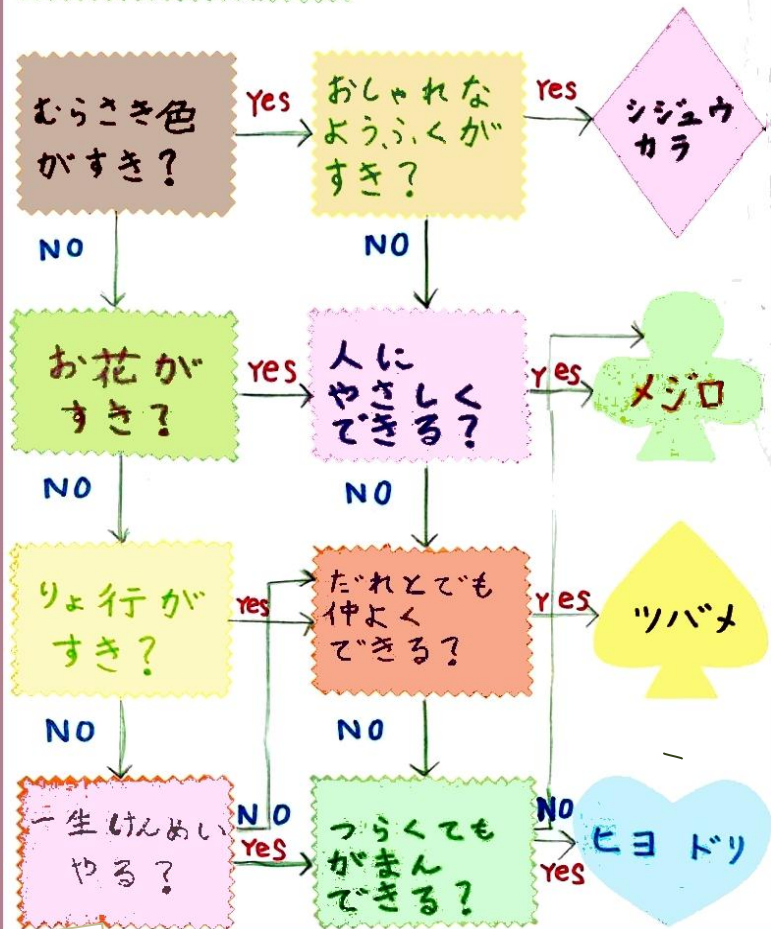
めぐろ いきもの气象台

七草



鳥うらない

このうらないは、鳥の
とくちょうを生かしたもので
やってみてください。



かきの木坂 鳥コンテスト



●シジュウカラ

大きさ 15 cm
おもさ 16 g
たまごの大きさ 1 cm 7 mm

えさ こん虫
なき声 ツピーツピー



●メジロ

大きさ 12 cm
おもさ 10 g
たまごの大きさ 1 cm 7 mm

えさ 花のみつ
なき声 チー チー



●ツバメ

大きさ 17 cm
おもさ 17 g
たまごの大きさ 1 cm 9 mm

えさ とんでいるこん虫
なき声 土くって 虫くって
しぶ〜い(ききなし)



●ヒヨドリ

大きさ 28 cm
おもさ 70 g
たまごの大きさ 2 cm 8 mm

えさ こん虫、花のみつ、
木のみ
なき声 ヒーヨ ヒーヨ

●いえのにわにくる鳥のかんさつ(『かきの木坂鳥しんぶん』)をまとめました…ぜひ読んでみてください…(柿の木坂 1 丁目 自然通信員) (上に、『かきの木坂鳥しんぶん』の一部を紹介いたしました)



シジュウカラ

現在調査中のいきものたち

テントウムシ

お知らせいただく項目

ウグイスの初音



ホーホケキョ!

カモやツグミなどの
冬鳥を初めてみた日

ツクシ



- いつ(年月日)
- どこで
- なにを
- ようす・メッセージ

いきもの調査は、無理をして探しに出かけなくても、日ごろの生活の中で出会ったものをお知らせいただいております。楽しみながら参加してください



- いつも観察情報をありがとうございます。いただいた情報は、貴重な記録としてパソコンに集約しております。紙面の都合上全部をご紹介できないことをお許しください
- 調べるいきものたちのパンフレットをご希望の方は、係までお申し込みください。また、『めぐろのいきもの 80 選』を目黒区総合庁舎、自然観察舎、花とみどりの学習館、目黒区書店商業組合加盟の書店などで販売中(1 冊 400 円)です
- いただいた写真等は、通信員だよりのほか区発行の印刷物に使用することがありますのでご了解ください
- 通信員をおやめになりたいときや、転居のとき、お名前の誤りなどはお電話等でご一報ください
- 観察情報や写真は郵便・FAX・Eメール(sizen@city.meguro.tokyo.jp)でみどりと公園課までお送りください。お写真をいただくと、種類を見分けるのに役立ちます
- 通信員だよりはホームページからダウンロードできます。発行時にはメールでお知らせいたします。通信員だよりの郵送が不要の方は、メールでご連絡ください

教えてください！身近にある「わたしの好きなみどりのある風景」 ご協力ありがとうございました！！！！

今年の7月に実施した『教えてください！
身近にある「わたしの好きなみどりのある
風景」』にたくさんのご応募をいただきあり
がとうございました！全部で319通(自然通
信員111通)の応募をいただきました。

今後は、いただいた結果を基に「みんなで
めざすみどりの風景づくり」の方向性をまと
めて、「目黒区みどりの基本計画」に反映さ
せていきます。

今回は、応募の中で特に人気の高かった
場所を紹介します！

「わたしの好きなみどりのある風景」 人気スポットランキング

順位	場所の名前	得票数
1	・林試の森公園	29
2	・目黒川	24
3	・呑川本流緑道	22
4	・駒場野公園	15
5	・めぐろ区民キャンパス	14
	・東山公園	14
	・すすめのお宿緑地公	14
	園、碑文谷八幡宮、円融寺周辺	

みんなの好きな
風景、私も好きです
ケキョ！！



担 当 みどりと公園課公園計画係

TEL : 03-5722-9745

FAX : 03-3792-2112

E-MAIL : midori04@city.meguro.tokyo.jp

1位

林試の森公園



選ばれた理由

自然を自然のままに残しながら、住民や訪れた人々が都会の中でたつぷりとみどりの空間に浸れる。(50代)

2位

目黒川



選ばれた理由

桜並木は春だけでなく、新緑、紅葉、冬の裸木すべて好き(60代)

3位

呑川本流緑道



選ばれた理由

公園以外の場所で子どもたちが草花や虫と触れ合える。車が入らず、見通しが良いので安全面でも安心。(30代)

■「自然通信員だより」の内容や発行回数について(抄)

●目黒区の自然についてよく分かる。●珍しい生物の写真を載せて欲しい。●鳥の名前があまり良く分からないので、写真で教えてほしい。●送られて来ると新たに注意するようになります。●生き物は春、夏、秋に多い為、3シーズンが良い。●身近な生き物の情報っておもしろい。●四季折々(同様の意見あり)。●子供から大人まで、科学的説明をする子供をあなどらず、しっかり科学的説明してほしい。生物を保護する気持ちを養いたい(子供はかなり高いレベルを理解する)。

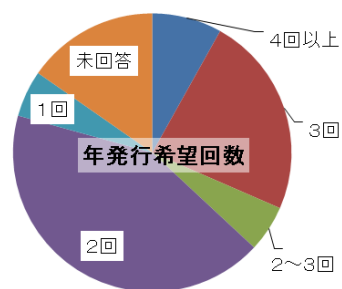
●毎月の記事をととても楽しみにしています。●我家にも変わった蝶が来ますが名前が分かりません。●シジウカラ、メジロなど鳥の鳴き声を教えて欲しい。●イラストを描かれる方が、とても上手くて大好きです。●わかりやすい説明で大変良いと思う。●どんな場所にどんなものが居そうなのか、探すポイントを教えて欲しい。●いつも楽しんでいます(同様の意見あり)。●あまり四季の区別が無いので2回くらいが良いかなと思います。●ご本人の了解があれば、名前をのせてもいいのでは…。●発行は大変な手数ですが、年に1回だと冬期夏期が一緒にニュース性が遅くなると思います。

(アンケートでご回答いただいた観察記録は次号で紹介します)

■自由意見から(抄)

●いなくなったカエル、アカハラ、ジョウビタキ…悲しいです。●電線の地中化を、大通りから住宅地に早く広げてほしい、先進国で電柱がある国は希有で恥ずかしい。●トンボがとても涼やかだったので、今回はこの通知をいただいて丁度よかった。●富士の望めが楽しみです。西郷山公園、権の助坂(二又)の上、目黒駅を右後ろに見て恵比寿方向 100mほど第1番目の左側急坂上から見る富士(夕景は特に見事です)。●カラタチがあるので揚羽蝶がよく育ちます。●自宅のまわりが家が沢山出来て、木が少なくなり、鳥の声も少なくなって残念です。●今年5月にオナガのことでメール送信したので、私も自然通信員になったのかな?！と思っています。今後は「いきもの目撃」にも気をつけて、メモしようと思います。●大きな屋敷の樹木が伐採され、本当に緑が少なくなっています、少しでも樹木が残ってくれたらと思います。●目黒区の野草についての講座があったら受けてみたい。●通信員ごとに主たる観察物を決めた方が良いのでは…。●自然通信員になってから、より”見つけたい!”の気持ちが強くなり、庭を見る時も自転車に乗っている時も目と耳の発見を楽しみにできるようになりました。四季も今まで以上に感じる事ができるような気持ちです。●最近忙しくてメモすら出来ません。都会に自然を求める事はムリな事かも知れませんが、少しの緑の中でたくましく生きている生物や植物に感謝です。●区内公園で見られる、季節ごとの野鳥の姿と声を知りたい。●税制がきつくなり、自宅を手放し細分化するケースが多くなった、庭らしい庭が無くなりみどりが消えていく、子供たちにも自然に触れる機会が無くなり常識がなく、とても残念。●歴史的にどんな風に緑が減ってきたのかを地図で知りたい。緑を増やす有効手段は何かなど、アイデア募集、実態報告などを知りたい。●とにかく自然を大切にしたい、頑張ってください。●子供が「いきもの発見隊」に参加し、楽しませて頂きました。子供が参加できるものがありましたら、又、参加したいと思います。●キノコで食べられる物と、毒をもつ物の区別が出来ない。目黒の樹木、しいの木は、なぜその様な木になったか。●区の緑は個人住宅が多い為、徐々に開発で少なくなる宿命にあり、行政も手段少なく苦労多いと思うが、保全と意識を持ってもらうことで、緑被率をキープすることが大切。この取り組みも素晴らしいと思う。頑張ってください! 尚、街路樹への注力も緑保全に有効かと思う。●毎号楽しみにしています。最近自宅でヤモリを見かけないのでどうしているのかなと案じています。●ねずみ、ごきぶりなど、生活上、やや、厄介な生物の生態も保健所と協力して「おたより」に入れてください。●夏のいきものとありますが、何月から夏ときまっているのか。●気軽に知識が深まる教室を開催していただけると嬉しいです。駒場野公園でも活動があるのですが、長時間でなかなか参加できません。単発的なものでないと難しいです。

通信員だより発行回数



参加してみたい事業

